

1. 国語科

高校時代は、長い人生の中で自分自身の人格を育てていく、最も大切な時期です。この3年間に、できるだけたくさんの本を読んでください。そして古今東西の多くの人々の人生を追体験し、さまざまな思想や感性に触れ、あらゆることを貪欲に吸収して、自己を成長させる糧としてください。そうした高校生活への準備として、次の課題に取り組んでください。

『読書への^{いざな}誘い』で紹介されている本を読みましょう。

- 『読書への誘い』は、本校教員による手作りの読書案内冊子です。皆さんの世界を広げ、自分を見つめる道標となる一冊に、きっと出会えることでしょう。
- 指定された用紙に①～③を記入し、国語（現代文）の初日に、授業担当の先生に提出してください。
- ①作品名（タイトル）・著者・出版社
- ②選んだ理由・感想
- ③クラス・出席番号・氏名（入学式で発表されるクラス・出席番号を記入）

課題の用紙はこの冊子の後ろ側にあります。切り取って使ってください。

2. 社会科

中学では、地理・歴史・公民を「社会科」として学んできましたが、高校では《地歴科》…（世界史・日本史・地理）

《公民科》…（現代社会・政治経済・倫理）という2つの教科に分かれます。

さらに各教科とも3つの科目に分かれます。それぞれ関連の深い科目ですので、どの科目もしっかり学習しましょう。また、必ず学ばなければいけない科目（必修科目）と、自分で選んで学ぶ科目（選択科目）があります。

「社会科の勉強は用語を暗記さえすればいい。」と思っている人はいませんか。確かに用語を覚えることは大事ですが、これからは地歴や公民の学習を通して多くの知識を身につけるとともに、社会の様々なことについてよく調べながら「考える力」を身につけましょう。

そこで、4月の入学までに次のことに取り組んでください。

[a] 中学時代に学習した基礎知識をしっかり身につけてください。

入学予定者説明会で配付されるテキスト〔社会へのステップ〕（東京書籍）を解いて、答えを直接テキストに書き込み、マルをつけて、近現代史の最初の授業の時に担当の先生に提出してください。入学後に定期テストで出題します。

[b] 次にあげることは、これからも続けて欲しいことですが、この時期に自分の生活の習慣にしてください。

① テレビのニュース番組を必ず一日に一度は見るようにしてください。また、ドラマやクイズ番組などにも、歴史や地理のおもしろい内容を盛り込んだものがあります。意識して見るようにしましょう。

② 新聞も私たちに多くの情報を与えてくれます。少し難しくても、たとえば国際面などを読んでみてください。そこに出てくる国や地域がどこにあるのかを地図帳で調べてみると、遠い国の出来事がとても身近に感じられてくるでしょう。

③ 図書館や書店に行ったとき、「歴史」や「地理」のコーナーの本を見て、おもしろそうなものを手に取ってみましょう。また小説なども、たとえば歴史的な人物を題材にしたものを、読んでみましょう。

④ 皆さんはせっかく東京やその近郊に住んでいるのですから、この春休みを利用して博物館や美術館に行ってみてください。東京国立博物館や江戸東京博物館など立派なものがたくさんあります。「もう行ったことがある。」という人は、身近なところにも意外とおもしろい博物館などがあるかもしれませんから、調べてみるのも楽しいでしょう。

◎ とにかくいろいろなことに興味を持って、楽しく社会科の勉強をしましょう。

3. 数学科

2. 中入生（本校中3）

Focus Gold Bridge（啓林館）を冊子に直接解き、丸つけまでして、入学後のオリエンテーション期間最後のHRで担任に提出。

4. 理科

○博物館・動植物園・水族館・プラネタリウムなどに行き、その内容についてテーマを設定してレポートを作成する。レポートは、レポート用紙3枚以内に、図や表を用いてまとめること。

レポートの内容（A4サイズのレポート用紙を使用し、上を2カ所ホチキス止めすること）

- ①表紙 タイトル（レポートの内容から考えて、自分自身でタイトルを決める）
クラス・出席番号・氏名（入学式で発表されるクラス・出席番号を記入）
- ②行った施設の入場券を貼る（施設の名前・行った日付を記録する）
- ③見学記録（自分でテーマを設定し、そのテーマに沿って見学して学んだことを記録する）
- ④全体のまとめ（疑問に思ったことなどについて百科事典などを調べ、まとめる）
- ⑤感想
- ⑥参考文献（調べるのに利用した本などについて記録する）

※参考文献は「著者名・本のタイトル・参考にしたページ・出版社・発行年」を記入する。

○上記のレポートを作成することが困難な場合は、新聞を読み、興味を持った理科に関する記事を選んで、その内容についてのレポートを作成する。レポートは、レポート用紙3枚以内に、図や表を用いてまとめること。

（関連する記事が複数日にまたがっている場合は、全体をレポートにまとめること）

レポートの内容（A4サイズのレポート用紙を使用し、上を2カ所ホチキス止めすること）

- ①表紙 タイトル（レポートの内容から考えて、自分自身でタイトルを決める）
クラス・出席番号・氏名（入学式で発表されるクラス・出席番号を記入）
- ②新聞記事を貼る（新聞の名前・日付・朝刊か夕刊かを記録する）
- ③記事の要約（100字程度にまとめる）
- ④記事に対する自分の考え
（疑問に思ったことなどについて百科事典などを調べ、自分の考えをまとめる）
- ⑤感想
- ⑥参考文献

（調べるのに利用した本などについて記録する）

※参考文献は「著者名・本のタイトル・参考にしたページ・出版社・発行年」を記入する。

<提出について>

理科の授業(物理基礎)の初日に、授業担当の先生に提出すること。

5. 英語科

課題1

別冊の問題集「英文法教室」を解いて、解答冊子を見ながら自分で丸つけをして、入学後の最初の英語の授業で担当の先生の指示に従って提出してください。

この課題の目的は、中学で習ったことを確実に定着させることです。分からないところは教科書などにもどって復習しておきましょう。

クラスと番号は、HR クラスが分かってから記入しておきましょう。

課題2

以下のいずれかの語学学習番組を視聴して、別紙の感想用紙を記入してください。

入学後の最初の英語の授業で担当の先生の指示に従って提出してください。

高校入学後もリスニング学習として継続できそうな番組を選んでください。

この課題の目的は、英語の授業以外でも、自ら英語に触れる習慣を作ることです。

▼テレビ番組

NHK 「ボキャブラライダー on TV」語学コメディードラマ（英単語の紹介）

「おもてなしの基礎英語」訪日外国人を迎え入れ基礎レベルの英語を学ぶ

▼ラジオ番組

NHK「基礎英語3」コーパス情報をもとにした英語の便利フレーズ学習

「ラジオ英会話」日常生活に役立つ英語らしい表現の学習。英作文にも挑戦

「高校生からはじめる『現代英語』」高校レベルの表現で世界の時事問題を読み解く

課題3

以下の中から自分のレベルに合っていて、内容に興味のある本を1冊選び、読んだ感想を別紙の課題用紙に記入して提出してください。

Level 1 使用語彙数 1000 語 英検 4 級レベル

- ・美女と野獣
- ・走れメロス

Level 2 使用語彙数 1300 語 英検 3 級レベル

- ・シンデレラ&眠れる森の美女
- ・フランダースの犬

Level 3 使用語彙数 1600 語 英検 2 級レベル

- ・シャーロックホームズの事件簿
- ・ロビンソン・クルーソー
- ・盲導犬クイールの一生

課題 2・課題 3 の用紙はこの冊子の後ろ側にあります。

切り取って使ってください。

その他

2020 年度第 1 回実用英語技能検定（英検）の申し込みを入学後すぐに行います。どの級を受けるか決め、少しずつ勉強を始めておいてください。